

【別紙様式 3】

再評価実施事業調査書

番号	1	事業名	総合流域防災事業		路線又は箇所名等		上前川			
事業所管課		河川整備課			事業主体		市原市			
事業化年度	昭和 53 年度	用地着手年度	昭和 53 年度	工事着手年度 工事終了(認可)年度	平成 3 年度 平成 25 年度	再評価の理由				
費用便益比 B / C	2.11	総費用	9.79 億円	総便益	20.61 億円	基準年	平成 20 年度	供用開始 年度	平成 21 年度	

【事業概要】

本河川は、市原市引田地先に源を発し、二級河川養老川、準用河川今津川と流域を分けながら並走し、二級河川前川を経て千種海岸地先で東京湾に注ぐ流域面積 6 . 0 9 k²、河道延長 5 . 1 Km の河川である。

(流域の状況)

前川水系は、流域の市街化等の要因により、洪水流量が増大し浸水冠水被害が頻繁に発生しました。本河川は治水の安全を確保すべく、昭和 5 3 年度から、延長 L = 3,090m について改修事業を行っている。

(主な実施内容)

改修延長	L = 3 , 0 9 0 m	築堤工	V = 8 , 7 8 0 m ³
掘削工	A = 1 1 0 , 2 8 0 m ²	用地	A = 3 2 , 6 3 4 m ²
護岸工	A = 3 6 , 9 4 2 m ²	橋梁	N = 1 2 橋

【事業の進捗状況】

改修事業に必要な総事業費は 2 4 億円であり、平成 2 0 年度末までに約 1 4 億 5 千万円を投資し、事業費に基づく進捗率は 6 0 . 5 % である。

また、全体延長 3 , 0 9 0 m のうち、平成 2 0 年度末までに 1 , 9 0 2 m が完了しており、進捗率は 6 1 . 6 % となっている。

	全体計画 (億円)	投資事業費 (億円)	進捗率 (%)
全体	2 4 . 0 0 0	1 4 . 5 1 0	6 0 . 5
工事	1 7 . 1 4 8	8 . 7 3 9	5 1 . 0
用地	6 . 8 5 2	5 . 7 7 1	8 4 . 2

【社会経済情勢等】

事業の必要性

本事業は、人家や耕地等の財産及び居住者の生命、鉄道や道路などの重要交通網を保全する事業であり、地域の生活に密着していることから、地域住民からは事業に対する期待は大きく、早期完成が強く望まれている。

主な水害状況

・台風 1 2 号 (平成 7 年 9 月)	・台風 1 7 号 (平成 8 年 9 月)
浸水家屋 6 1 戸	浸水家屋 8 6 戸

投資効果

事業を行うことにより、浸水面積 5 0 ha、浸水戸数 1 0 5 戸の家屋等について、被害を解消することができる。

【対応方針 (案)】

近年、各地で集中豪雨による浸水被害が頻発している状況であるため、治水対策の重要性が再認識されている。当該河川についても、流域内の全住民が安心して暮らすことのできる川づくりが急務となっていることから、今後も未整備区間の河川改修及び橋梁の架け替えを実施し、早期完成を目指し事業を継続する。